

北九州市駐車場整備事業経営戦略

団 体 名 : 北九州市

事 業 名 : 北九州市駐車場整備事業

策 定 日 : 令和 6 年 3 月

計 画 期 間 : 令和 6 年度 ~ 令和 15 年度

1. 事業概要

(1) 事業形態

①天神島駐車場

法適(全部適用・一部適用) 非 適 の 区 分	非 適	事 業 開 始 年 月 日	昭 和 45 年
職 員 数	一 人	施 設 名	天 神 島 駐 車 場
種 類	都 市 計 画 駐 車 場	構 造	立 体 式
立 地	商 業 施 設	建 設 後 (建 替 後) の 経 過 年 数	43 年
駐 車 場 使 用 面 積	8,665 m ²	収 容 台 数	310 台
営 業 時 間	0時～24時		
民 間 活 用 の 状 況	ア 民間委託		
	イ 指定管理者制度	平成18年度より指定管理者制度を導入	
	ウ PPP・PFI		

②勝山公園地下駐車場

法適(全部適用・一部適用) 非 適 の 区 分	非適	事 業 開 始 年 月 日	平成5年
職 員 数	一 人	施 設 名	勝山公園地下駐車場
種 類	都市計画駐車場	構 造	地下式
立 地	その他	建設後(建替後)の経過年数	31 年
駐 車 場 使 用 面 積	15,834 m ²	収 容 台 数	500 台
営 業 時 間	7時30分～23時		
民 間 活 用 の 状 況	ア 民間委託		
	イ 指定管理者制度	平成18年度より指定管理者制度を導入	
	ウ PPP・PFI		

③室町駐車場

法適(全部適用・一部適用) 非 適 の 区 分	非適	事 業 開 始 年 月 日	平成5年
職 員 数	一 人	施 設 名	室町駐車場
種 類	その他	構 造	立体式
立 地	商業施設	建設後(建替後)の経過年数	31 年
駐 車 場 使 用 面 積	7,491 m ²	収 容 台 数	197 台
営 業 時 間	7時30分～22時		
民 間 活 用 の 状 況	ア 民間委託		
	イ 指定管理者制度	平成18年度より指定管理者制度を導入	
	ウ PPP・PFI		

④黒崎駅西駐車場

法適(全部適用・一部適用) 非 適 の 区 分	非 適	事 業 開 始 年 月 日	平成13年
職 員 数	一 人	施 設 名	黒崎駅西駐車場
種 類	その他	構 造	立体式
立 地	駅	建設後(建替後)の経過年数	22 年
駐 車 場 使 用 面 積	25,569 m ²	収 容 台 数	637 台
営 業 時 間	0時～24時		
民 間 活 用 の 状 況	ア 民間委託		
	イ 指定管理者制度	平成26年度より指定管理者制度を導入	
	ウ PPP・PFI		

(2) 料 金 形 態

	天神島駐車場	勝山公園地下駐車場	室町駐車場	黒崎駅西駐車場
営業時間内時間料金	150円/30分	150円/30分	150円/30分	100円/30分
営業時間内上限料金	7時から19時:1000円 19時から7時:1200円	1000円	1000円	-
営業時間外料金	-	1000円	1000円	-
料金形態の考え方	利用料金の設定にあたっては、(1)整備や管理費用を賄うための適正な原価、 (2)周辺駐車場の経営を圧迫しない価格を基本としている。			
料金改定年月日 (消費税のみの改定は含まない)	-			

(3) 現在の経営状況

※別紙参照(令和4年度 経営比較分析表)

- ・天神島駐車場及び室町駐車場は、収益的収支比率が100%を超えており、類似団体と比較しても高いが、稼働率は100%を下回っている。
- ・勝山公園地下駐車場は、収益的収支比率および稼働率が100%を超えており、収益性、需要ともに高い。
- ・黒崎駅西駐車場は、令和4年時点では建設に係る費用の償還が残っていたため、収益的収支比率は低いですが、売上高GOP比率及びEBITDAは高く、施設の営業に関する収益性は高い。
なお、令和5年度に償還が完了したことにより、今後は収益的収支比率は100%を超える見込み。
- ・今後の課題としては、自動車利用者への駐車場不足の解消と、路上違法駐車等による交通混雑及び交通事故防止という整備当初の目的は果たしたため、老朽化している天神島駐車場及び室町駐車場は民間への売却を含め跡地の活用策を検討する必要がある。
また、本庁舎や区役所・公共施設に付帯する勝山公園地下駐車場および黒崎駅西駐車場は安全かつ安定的に保有し続けることができるよう、長寿命化計画に基づき、適切に管理・運営を行う。

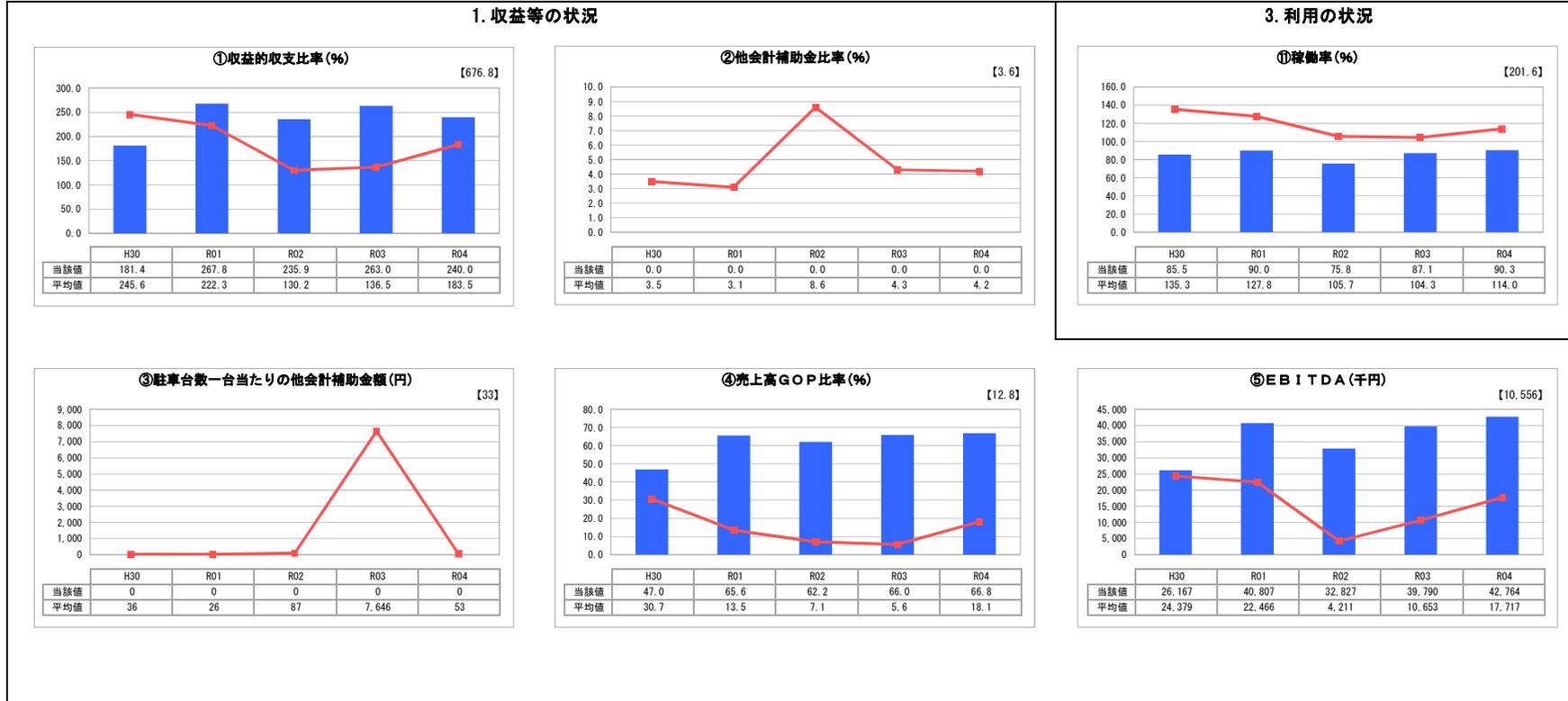
経営比較分析表（令和4年度決算）

福岡県北九州市 天神島駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A1B1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	都市計画駐車場	立体式	41	

立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
商業施設	無	8,665
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
310	300	代行制

グラフ凡例	
■	当該施設値（当該値）
—	類似施設平均値（平均値）
【	令和4年度全国平均

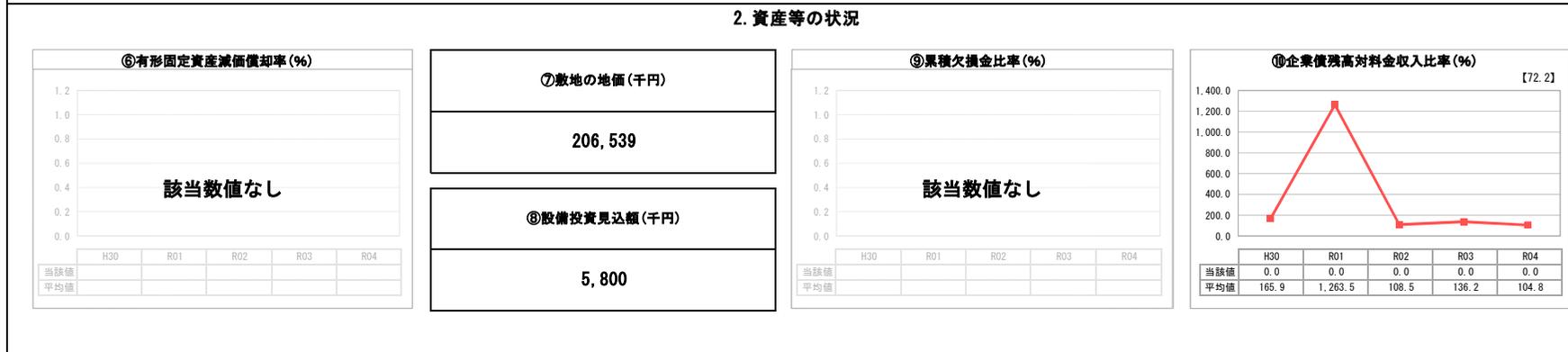


分析欄

1. 収益等の状況について
 収益的収支比率が100%を超えており、単年度収支が黒字であることが示されている。他会計からの繰入もないため、独立で採算が取れている。売上高GOP比率が類似施設平均値と比較しても高く、収益性は高いといえる。

2. 資産等の状況について
 施設の老朽化に伴う大規模な修繕が必要な状況となっている。

3. 利用の状況について
 稼働率は100%を下回り、類似施設平均値と比較しても低い数値となっており、駐車場の施設規模に対して需要は小さい。



全体総括

収益性は高いものの、自動車利用者への駐車場不足の解消と路上違法駐車等による交通混雑及び交通事故防止として設置した市営駐車場としての役割は果たしたこと、また、周辺駐車場の需給バランスも確保されていることから、民間への売却を含め総合的に検討する。

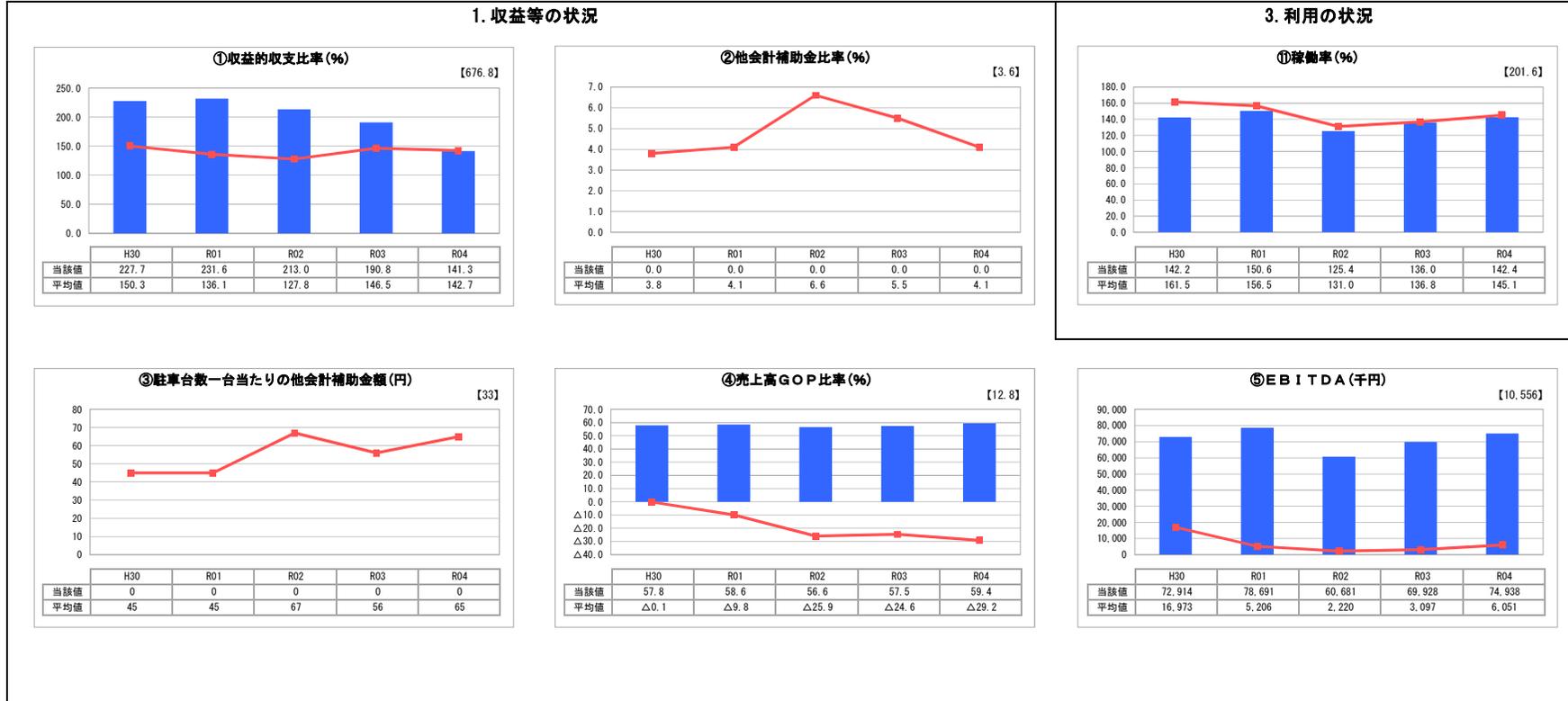
経営比較分析表（令和4年度決算）

福岡県北九州市 勝山公園地下駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A2B2	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	都市計画駐車場	地下式	29	

立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
公共施設	無	15,834
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
500	300	代行制

グラフ凡例	
■	当該施設値(当該値)
—	類似施設平均値(平均値)
【	令和4年度全国平均

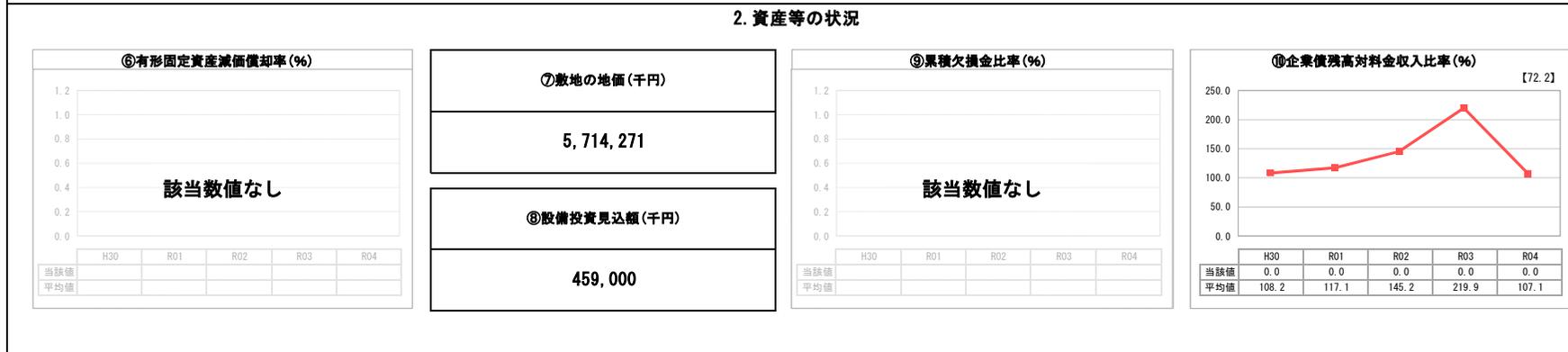


分析欄

1. 収益等の状況について
 収益的収支比率が100%を超えており、単年度収支が黒字であることが示されている。他会計からの繰入もないため、独立で採算が取れている。売上高GOP比率が類似施設平均値と比較しても高く、収益性は高いといえる。一方で施設の修繕等に伴う支出の増加により、収益的収支比率は類似施設平均値と同程度となっている。

2. 資産等の状況について
 施設の老朽化に伴う大規模な修繕が必要な状況となっている。

3. 利用の状況について
 稼働率は100%を超えているものの、類似施設の平均値を下回る状況となっている。



全体総括

当該駐車場は市役所本庁舎の地下に位置していることから、今後も公共施設の付帯駐車場として存続させる必要がある。今後大規模な修繕が必要となることから、長寿命化計画に基づき、管理・運営を行っていく。

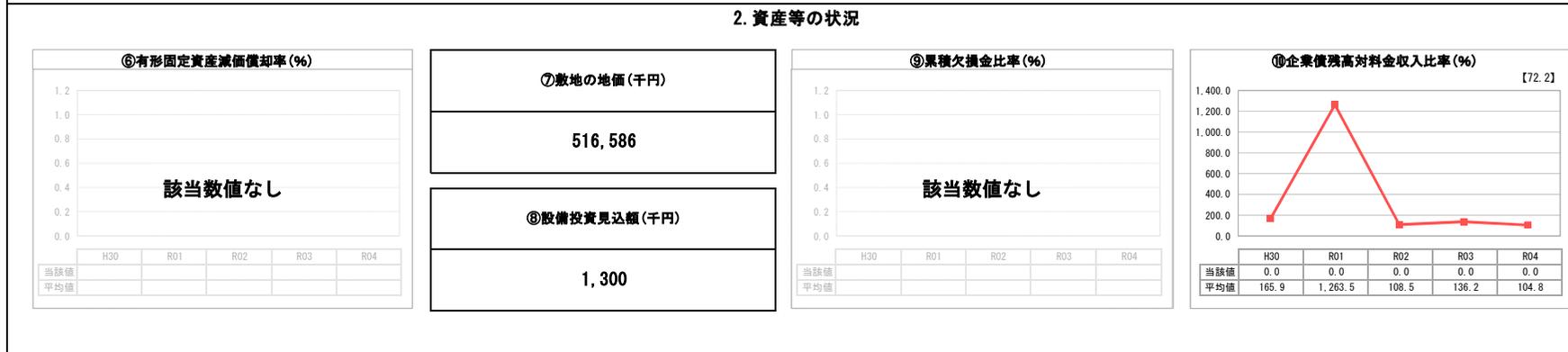
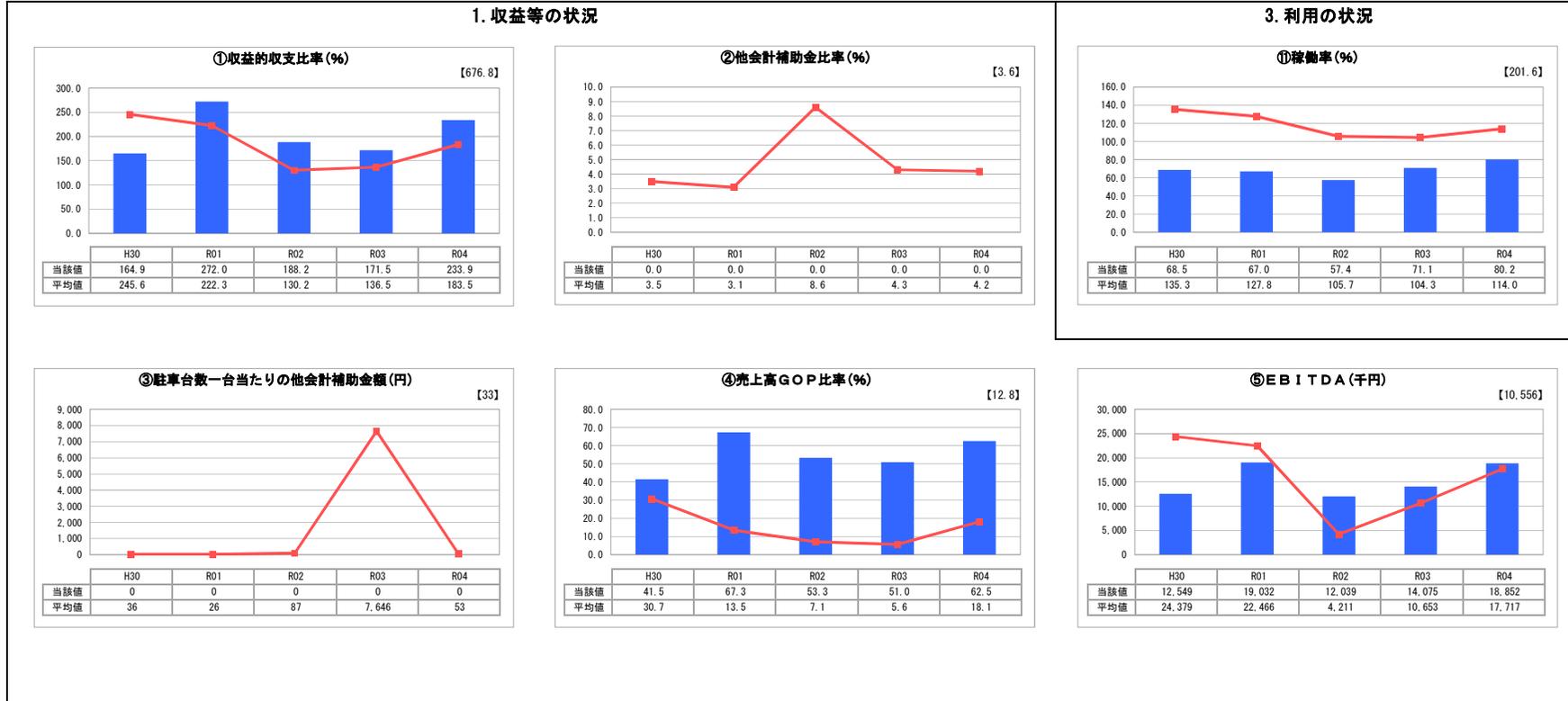
経営比較分析表（令和4年度決算）

福岡県北九州市 室町駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A1B1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	その他駐車場	立体式	30	

立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
商業施設	無	7,491
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
197	300	代行制

グラフ凡例
■ 当該施設値(当該値)
— 類似施設平均値(平均値)
【】 令和4年度全国平均



分析欄

1. 収益等の状況について
 収益的収支比率が100%を超えており、単年度収支が黒字であることが示されている。他会計からの繰入もないため、独立で採算が取れている。
 売上高GOP比率が類似施設平均値と比較しても高く、収益性は高いといえる。

2. 資産等の状況について
 施設の老朽化に伴う大規模な修繕が必要な状況となっている。

3. 利用の状況について
 稼働率は100%を下回り、類似施設平均値と比較しても低い数値となっており、駐車場の施設規模に対して需要は小さい。

全体総括
 収益性は高いものの、自動車利用者への駐車場不足の解消と路上違法駐車等による交通混雑及び交通事故防止として設置した市営駐車場としての役割は果たしたこと、また、周辺駐車場の需給バランスも確保されていることから、民間への売却を含め総合的に検討する。

経営比較分析表（令和4年度決算）

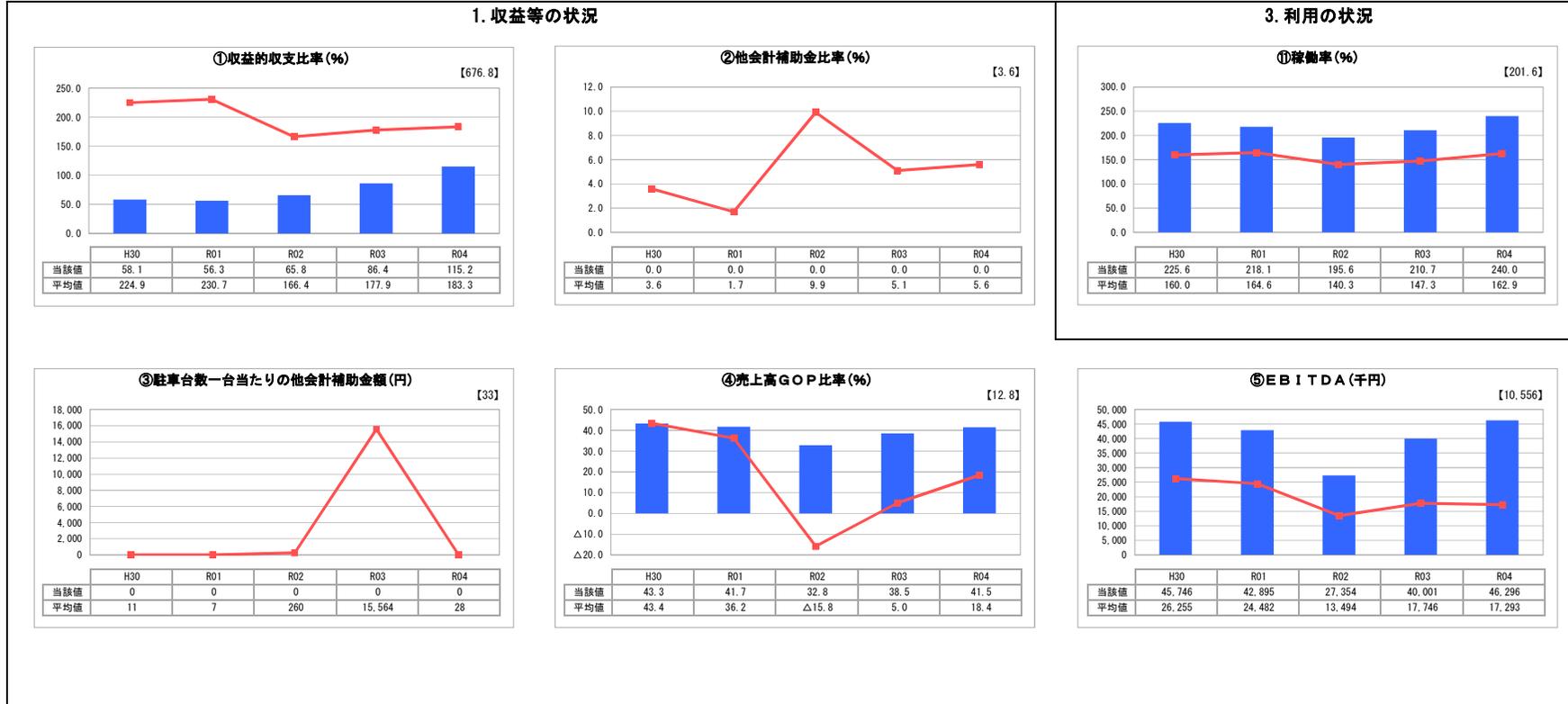
福岡県北九州市 黒崎駅西駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A1B2	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	届出駐車場 附属義務駐車施設	立体式	22	

立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
公共施設	無	25,570
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
637	200	代行制

グラフ凡例

- 当該施設値(当該値)
- 類似施設平均値(平均値)
- 【】 令和4年度全国平均

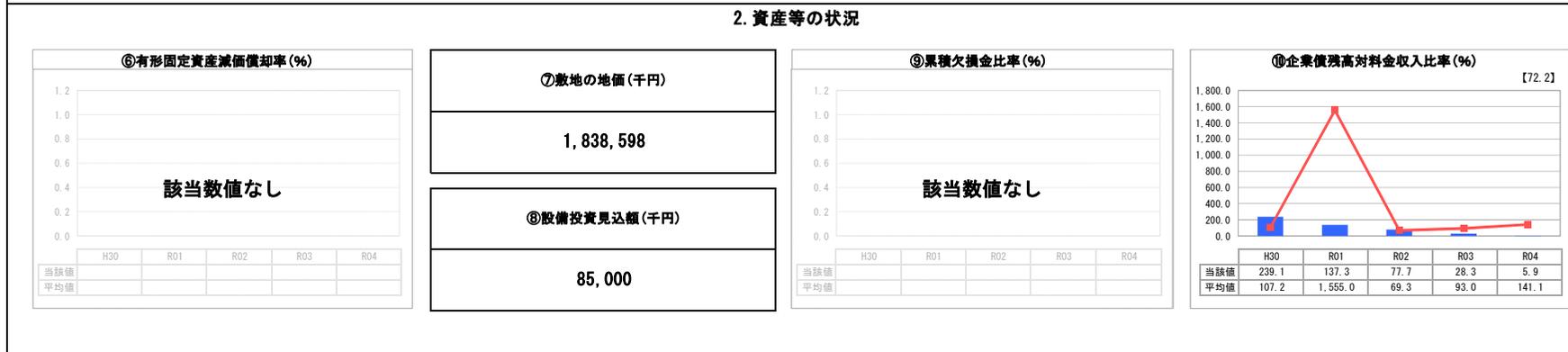


分析欄

1. 収益等の状況について
建設に係る費用の償還が残っているため、収益的収支比率は低い状況となっている。しかしながら、売上高GOP比率及びEBITDAは、類似施設平均値と比較しても高く、施設の営業に関する収益性は高い。

2. 資産等の状況について
建設に係る費用の償還については、令和5年度に終了する予定である。駐車場の規模が大きいため、今後、多額の設備投資が必要になってくると予想される。

3. 利用の状況について
稼働率は類似施設平均値と比較しても高く、駐車場としての需要は大きい。



全体総括
当該駐車場は区役所や公的施設に隣接していることから、今後も公共施設の付帯駐車場として存続させる必要がある。今後大規模な修繕が必要となることが予想されることから、長寿命化計画に基づき、管理・運営を行っていく。

2. 将来の事業環境

(1) 駐車場需要の見通し

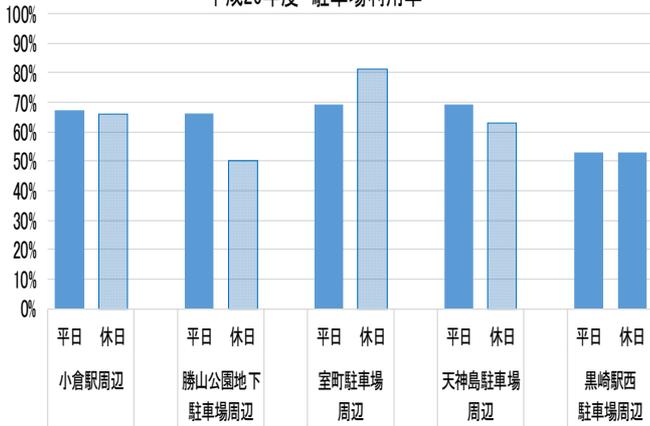
市営駐車場がある小倉地区、黒崎地区において、市営駐車場および民間駐車場の利用実態調査を行った結果、駐車場収容可能台数が駐車利用台数を上回っており、需要と供給のバランスは確保されている状況である。今後は少子高齢化に伴う交通量減少等の要因から、利用台数が減少していくと予想される。

■ 駐車場利用実態調査

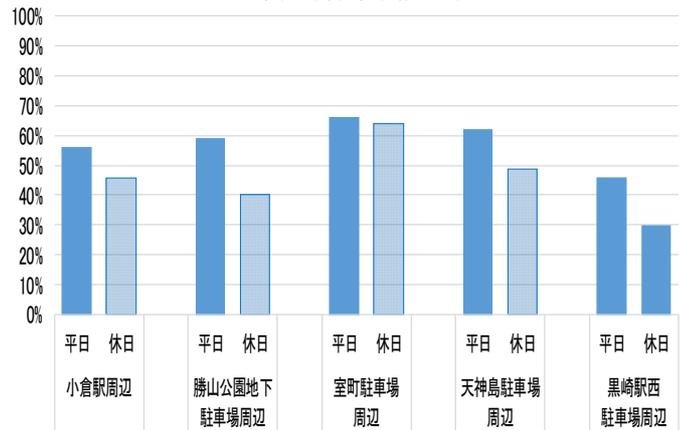
【調査方法】

調査範囲 : 駐車場整備地区(小倉地区・黒崎地区)の市営駐車場および民間駐車場
 対象駐車場 : 指定された調査対象範囲の時間貸し駐車場
 調査日及び時間帯 : 平日 1日のピーク時(13~15時)2時間
 休日 日曜のピーク時(13~15時)2時間

平成26年度 駐車場利用率



令和3年度 駐車場利用率



	小倉駅周辺		勝山公園地下駐車場周辺		室町駐車場周辺		天神島駐車場周辺		黒崎駅西駐車場周辺	
	平日	休日	平日	休日	平日	休日	平日	休日	平日	休日
収容可能台数(台)	7,537	7,537	331	331	3,014	3,014	3,864	3,864	2,976	2,976
実駐車台数(台)	5,053	5,009	217	165	2,077	2,445	2,678	2,453	1,568	1,571
利用率	67%	66%	66%	50%	69%	81%	69%	63%	53%	53%

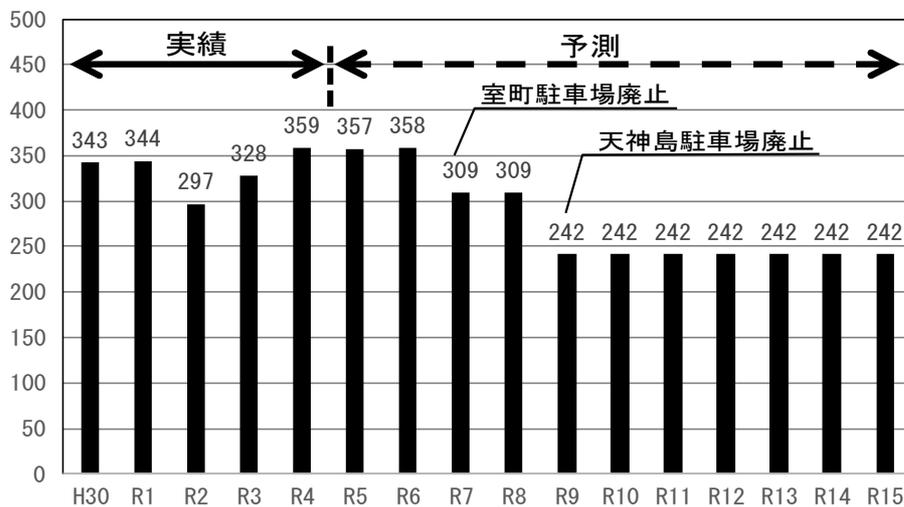
	小倉駅周辺		勝山公園地下駐車場周辺		室町駐車場周辺		天神島駐車場周辺		黒崎駅西駐車場周辺	
	平日	休日	平日	休日	平日	休日	平日	休日	平日	休日
収容可能台数(台)	7,958	7,958	404	404	3,191	3,191	4,104	4,104	2,562	2,562
実駐車台数(台)	4,493	3,675	238	160	2,113	2,045	2,548	2,029	1,183	779
利用率	56%	46%	59%	40%	66%	64%	62%	49%	46%	30%

料金収入の見通し

(2)

市営駐車場全体の料金収入は新型コロナウイルスの影響で減少していたが、令和4年度には新型コロナウイルス前の水準に回復した。また、室町駐車場を令和6年度に廃止、天神島駐車場を令和8年度に廃止することに伴い、料金収入が減少する見込みである。

(百万円)



料金収入の予測

(3) 施設の見通し

【室町駐車場、天神島駐車場】
 施設の老朽化に伴う大規模な修繕が必要な状況である。
 室町駐車場は令和6年度末に廃止、天神島駐車場は令和8年度中に廃止する予定。

【勝山公園地下駐車場、黒崎駅西駐車場】
 各設備の更新時期が迫っており、改修工事が必要である。
 市役所、区役所及び公共施設に隣接していることから、今後も公共施設の付帯駐車場として存続させるため、長寿命化計画に基づき、適切な管理・運営を行う。

(4) 組織の見通し

平成18年度から指定管理者制度を導入しており、今後も同様の体制で運営する予定。

3. 経営の基本方針

【基本的な考え方】
 自動車利用者への駐車場不足の解消と、路上違法駐車等による交通混雑及び交通事故防止という整備当初の目的を果たし、かつ、施設が老朽化していることから、市営駐車場マネジメントは、「民間にできることは民間に委ねる」という考えに基づき、市営である必要性を十分に検討した上で、民営化(民間への売却)を図る。
 また、引き続き、本市が管理する必要がある駐車場では、安全かつ安定的に保有し続けることができるよう、長寿命化計画に基づき、適切な管理・運営を行う。

【各市営駐車場の方向性】

- ・天神島駐車場
 現在進められている且過地区の再整備の動向を見据えながら、令和8年度中に廃止する予定。
 民間への売却を含め跡地の活用策を検討する。
- ・室町駐車場
 大規模な保全が必要となるため、令和6年度末に廃止し、民間への売却を含め跡地の活用策を検討する。
- ・勝山公園地下駐車場
 市役所に隣接していることから、今後も公共施設の付帯駐車場として存続させるため、長寿命化計画に基づき、適切に管理・運営を行う。
- ・黒崎駅西駐車場
 区役所及び公共施設に隣接していることから、今後も公共施設の付帯駐車場として存続させるため、長寿命化計画に基づき、適切に管理・運営を行う。

駐車場名	R 5 (2023)	R 6 (2024)	R 7 (2025)	R 8 (2026)	R 9～ (2027)
室 町			廃止		
天 神 島				廃止	
勝山公園 地 下	管理・運営				
黒崎駅西	管理・運営				

4. 投資・財政計画(収支計画)

- (1) 投資・財政計画(収支計画) : 別紙のとおり
 (2) 投資・財政計画(収支計画)の策定に当たっての説明

① 収支計画のうち投資についての説明

目標	長寿命化計画に基づき修繕を実施し、投資の平準化を図る。
----	-----------------------------

- ・天神島駐車場、勝山公園地下駐車場、室町駐車場については合わせて毎年約500万円、黒崎駅西駐車場については毎年約90万円の修繕費を指定管理料に計上し、日常的な修繕については指定管理者により行う。
- ・大規模な修繕費は、駐車場料金収入を原資に本市が行う。

【主な大規模修繕について】

勝山公園地下駐車場	
R5	受変電設備更新、照明LED化(～R8)、消防設備更新(～R9)
R6	自家発電設備更新
R7	ITV設備(カメラ)更新
R8	エレベーター更新(～R10)
R9	出口スロープ改修
R10	
R11	トイレ改修
R12	地下2階内壁等修繕工事(～R21)
R13	
R14	
R15	ITV設備(カメラ)、地下スロープ改修

黒崎駅西駐車場	
R5	照明LED化(～R8)
R6	昇降機更新
R7	
R8	
R9	昇降機更新
R10	昇降機更新
R11	
R12	
R13	
R14	
R15	

② 収支計画のうち財源についての説明

目 標	駐車場の利用料金収入等を原資に駐車場を管理・運営しているが、現在、利用者数は横ばいに推移しているため、各駐車場ごとに現在の収入水準を維持する。
-----	---

- ・駐車場の管理・運営は、駐車場の利用料金収入等を原資に行っている。
- ・料金収入は、令和2年度から令和3年度は新型コロナウイルスの影響により大きく減少したが、令和4年度には新型コロナウイルス前の水準に回復した。

③ 収支計画のうち投資以外の経費についての説明

指定管理料(光熱水費、施設管理費を含む)等

(3)投資・財政計画(収支計画)に未反映の取組や今後検討予定の取組の概要

① 今後の投資についての考え方・検討状況

民間活用	公共施設に付帯する駐車場は引き続き、指定管理者制度を導入するとともに、適切に管理・運営を行う。 整備当初の目的を果たし、かつ、老朽化した駐車場は廃止し、跡地の活用策等の検討を行う。
駐車場の配置の適正化	
投資の平準化	公共施設に付帯する駐車場については、長寿命化計画に基づき、計画的に維持修繕を行う。
その他の取組	—

② 今後の財源についての考え方・検討状況

料金	当該駐車場周辺の民間駐車場の料金設定の状況や駐車場需要の把握に努めるほか、当該駐車場の利用台数や利用料金収入の推移等を把握し、料金設定の適正化に努める。
利用者増加に向けた取組	指定管理者と連携し、サービスの向上を図る。
企業債	現在発行予定なし
繰入金	現在繰入金なし
資産の有効活用等による収入増加の取組	適切な管理・運営に努めるとともに、案内表示の工夫などを行い、安全で利用しやすい環境を維持する。
その他の取組	—

③ 投資以外の経費についての考え方・検討状況

委託料	指定管理者制度を導入しており、管理・運営業務を委託する。 指定管理者の選定期間に過去の管理運営費の実績や、人件費等の増減を考慮した上限額を設定し、上限額の範囲内で指定管理者が提案した金額を指定管理料としている。
管理運営費	
職員給与費	—
その他の取組	—

5. 公営企業として実施する必要性など

事業の意義、提供するサービス自体の必要性	勝山公園地下駐車場および黒崎駅西駐車場は、公共施設に付帯する駐車場であるため、安定的な管理・運営を行う。 天神島駐車場及び室町駐車場は、自動車利用者への駐車場不足の解消と、路上違法駐車等による交通混雑及び交通事故防止を目的に整備した駐車場としての役割は果たし、かつ、施設が老朽化していることから廃止し、民間への売却を含め跡地の活用策を検討する。
公営企業として実施する必要性	勝山公園地下駐車場および黒崎駅西駐車場の大半が市役所や区役所・公共施設の利用者であるため、本市が管理・運営していくことが望ましい。 また、本駐車場を公営企業(法非適用企業)として引き続き管理・運営するのか、公共施設に付帯する駐車場として所管を公共施設に一元化して管理・運営するのかについて検討が必要。

6. 経営戦略の事後検証、改定等に関する事項

経営戦略の事後検証、改定等に関する事項	駐車場の廃止のタイミングや指定管理の更新時期等で適宜、経営戦略の見直しを行う。
---------------------	---

投資・財政計画 (収支計画)

天神島駐車場

(単位:千円)

年 度		R3年度 (決算)	R4年度 (決算)	R5年度 (決算見込)	R6年度	R7年度	R8年度
収益的 収 入	1 総 収 益 (A)	62,719	68,114	66,665	66,778	67,390	67,390
	(1) 営 業 収 益 (B)	62,676	68,068	66,653	66,730	67,361	67,361
	ア 料 金 収 入	62,676	68,068	66,653	66,730	67,361	67,361
	イ 受 託 工 事 収 益 (C)						
	ウ そ の 他						
	(2) 営 業 外 収 益	43	46	12	48	29	29
	ア 他 会 計 繰 入 金						
	イ そ の 他	43	46	12	48	29	29
	2 総 費 用 (D)	22,929	25,350	29,740	34,839	29,058	29,058
	(1) 営 業 費 用	22,929	25,350	29,740	34,839	29,058	29,058
	ア 職 員 給 与 費						
	ウ ち 退 職 手 当						
	イ そ の 他	22,929	25,350	29,740	34,839	29,058	29,058
	(2) 営 業 外 費 用						
	ア 支 払 利 息						
ウ ち 一 時 借 入 金 利 息							
イ そ の 他							
3 収 支 差 引 (A)-(D) (E)	39,790	42,764	36,925	31,939	38,332	38,332	
資本的 収 入	1 資 本 的 収 入 (F)						
	(1) 地 方 債						
	ウ ち 資 本 費 平 準 化 債						
	(2) 他 会 計 補 助 金						
	(3) 他 会 計 借 入 金						
	(4) 固 定 資 産 売 却 代 金						
	(5) 国 (都 道 府 県) 補 助 金						
	(6) 工 事 負 担 金						
	(7) そ の 他						
	2 資 本 的 支 出 (G)	923	3,026				
	(1) 建 設 改 良 費	923	3,026				
	ウ ち 職 員 給 与 費						
	(2) 地 方 債 償 還 金 (H)						
	(3) 他 会 計 長 期 借 入 金 返 還 金						
	(4) 他 会 計 へ の 繰 出 金						
(5) そ の 他							
3 収 支 差 引 (F)-(G) (I)	△ 923	△ 3,026					
収 支 再 差 引 (E)+(I) (J)	38,867	39,738	36,925	31,939	38,332	38,332	
積 立 金 (K)							
前 年 度 からの 繰 越 金 (L)							
前 年 度 繰 上 充 用 金 (M)							
形 式 収 支 (J)-(K)+(L)-(M) (N)	38,867	39,738	36,925	31,939	38,332	38,332	
翌 年 度 へ 繰 り 越 す べ き 財 源 (O)							
実 質 収 支 黒 字 (P)	38,867	39,738	36,925	31,939	38,332	38,332	
(N)-(O) 赤 字 (Q)							
赤 字 比 率 ($\frac{(Q)}{(B)-(C)} \times 100$)							
収 益 的 収 支 比 率 ($\frac{(A)}{(D)+(H)} \times 100$)	274	269	224	192	232	232	
地 方 財 政 法 施 行 令 第 16 条 第 1 項 に よ り 算 定 し た 資 金 の 不 足 額 (R)							
営 業 収 益 - 受 託 工 事 収 益 (B)-(C) (S)	62,676	68,068	66,653	66,730	67,361	67,361	
地 方 財 政 法 に よ り 算 定 し た 資 金 不 足 の 比 率 ((R)/(S) × 100)							
健 全 化 法 施 行 令 第 16 条 に よ り 算 定 し た 資 金 の 不 足 額 (T)							
健 全 化 法 施 行 規 則 第 6 条 に 規 定 す る 解 消 可 能 資 金 不 足 額 (U)							
健 全 化 法 施 行 令 第 17 条 に よ り 算 定 し た 事 業 の 規 模 (V)	56,937	62,676	68,068	66,653	66,730	67,361	
健 全 化 法 第 22 条 に よ り 算 定 し た 資 金 不 足 比 率 ((T)/(V) × 100)							
他 会 計 借 入 金 残 高 (W)							
地 方 債 残 高 (X)							

○他会計繰入金

年 度		R3年度 (決算)	R4年度 (決算)	R5年度 (決算見込)	R6年度	R7年度	R8年度
収 益 的 収 支 分	ウ ち 基 準 内 繰 入 金						
	ウ ち 基 準 外 繰 入 金						
	資 本 的 収 支 分						
資 本 的 収 支 分	ウ ち 基 準 内 繰 入 金						
	ウ ち 基 準 外 繰 入 金						
合 計							

投資・財政計画
(収支計画)

室町駐車場

年 度		R3年度 (決算)	R4年度 (決算)	R5年度 (決算見込)	R6年度
収 益 的 収 入	1 総 収 益 (A)	29,602	32,930	30,129	30,154
	(1) 営 業 収 益 (B)	29,542	32,868	30,122	30,100
	ア 料 金 収 入	29,542	32,868	30,122	30,100
	イ 受 託 工 事 収 益 (C)				
	ウ そ の 他				
	(2) 営 業 外 収 益	60	62	7	54
	ア 他 会 計 繰 入 金				
	イ そ の 他	60	62	7	54
	2 総 費 用 (D)	15,528	14,076	19,457	25,160
	(1) 営 業 費 用	15,528	14,076	19,457	25,160
	ア 職 員 給 与 費				
	ウ ち 退 職 手 当				
	イ そ の 他	15,528	14,076	19,457	25,160
	(2) 営 業 外 費 用				
	ア 支 払 利 息				
ウ ち 一 時 借 入 金 利 息					
イ そ の 他					
3 収 支 差 引 (A)-(D) (E)	14,074	18,854	10,672	4,994	
資 本 的 収 入	1 資 本 的 収 入 (F)				
	(1) 地 方 債				
	ウ ち 資 本 費 平 準 化 債				
	(2) 他 会 計 補 助 金				
	(3) 他 会 計 借 入 金				
	(4) 固 定 資 産 売 却 代 金				
	(5) 国 (都 道 府 県) 補 助 金				
	(6) 工 事 負 担 金				
	(7) そ の 他				
	2 資 本 的 支 出 (G)	1,729			
	(1) 建 設 改 良 費	1,729			
	ウ ち 職 員 給 与 費				
	(2) 地 方 債 償 還 金 (H)				
	(3) 他 会 計 長 期 借 入 金 返 還 金				
	(4) 他 会 計 へ の 繰 出 金				
(5) そ の 他					
3 収 支 差 引 (F)-(G) (I)	△ 1,729				
収 支 再 差 引 (E)+(I) (J)	12,345	18,854	10,672	4,994	
積 立 金 (K)					
前年度からの繰越金 (L)					
前年度繰上充用金 (M)					
形 式 収 支 (J)-(K)+(L)-(M) (N)	12,345	18,854	10,672	4,994	
翌年度へ繰り越すべき財源 (O)					
実 質 収 支 黒 字 (P)	12,345	18,854	10,672	4,994	
(N)-(O) 赤 字 (Q)					
赤 字 比 率 ($\frac{(Q)}{(B)-(C)} \times 100$)					
収 益 的 収 支 比 率 ($\frac{(A)}{(D)+(H)} \times 100$)	191	234	155	120	
地方財政法施行令第16条第1項により算定した 資金不足額 (R)					
営業収益－受託工事収益 (B)-(C) (S)	29,542	32,868	30,122	30,100	
地方財政法による 資金不足の比率 ((R)/(S)×100)					
健全化法施行令第16条により算定した 資金不足額 (T)					
健全化法施行規則第6条に規定する 解消可能資金不足額 (U)					
健全化法施行令第17条により算定した 事業の規模 (V)	25,640	29,542	32,868	30,122	
健全化法第22条により算定した 資金不足比率 ((T)/(V)×100)					
他 会 計 借 入 金 残 高 (W)					
地 方 債 残 高 (X)					

○他会計繰入金

年 度		R3年度 (決算)	R4年度 (決算)	R5年度 (決算見込)	R6年度
収 益 的 収 支 分	ウ ち 基 準 内 繰 入 金				
	ウ ち 基 準 外 繰 入 金				
	資 本 的 収 支 分				
資 本 的 収 支 分	ウ ち 基 準 内 繰 入 金				
	ウ ち 基 準 外 繰 入 金				
合 計					

